記者発表資料

平成２５年６月１２日

名取川・阿武隈川下流
洪水予報・水防・災害情報連絡会事務局
東北地方整備局　仙台河川国道事務所

平成２５年度水防技術者講習会開催

水防団員数の減少、団員の高齢化、水防工法指導者の減少により、水防力を維持することが重要な課題となっています。

当連絡会では、水防工法指導者の育成を目的に、平成７年度から水防技術講習会を実施しております。

これら風水害が発生した場合に、被害の軽減を図るため、水防技術の、習得、伝承は重要な活動となります。

記

１．月　　日　　平成２５年６月１６日（日）　午前９時～１２時

２．場　　所　　名取市高舘熊野堂中川原地内（名取川右岸 10.2km 河川敷）

３．主　　催　　名取川・阿武隈川下流洪水予報・水防・災害情報連絡会
名取市消防本部

４．内　　容　　１）講習
① 基礎工法（土のう作成、縄結び）
② 水防工法（積土のう、月の輪、木流し）

５．参加団体　　水防管理団体・消防本部・その他の関係機関

６．参加規模　　約１４０名程度

記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

名取川・阿武隈川下流洪水予報・水防・災害情報連絡会
事務局 東北地方整備局　仙台河川国道事務所
仙台市太白区郡山五丁目六番六号
TEL ０２２－２４８－４１３１（代表）

副所長（河川）　大場 將（おおば まさる）　（内２０４）
河川管理課長　高梨 浩志（たかなし ひろし）　（内３３１）

水防技術講習会
～会場位置図～

至仙台市青葉区

仙台市富田浄水場

仙台南部道路

仙台市高速鉄道南北線車

関係車輌駐車場

至名取川頭首工

名取川

熊の堂運動場
（名取市占用）

市道名取川堤防

市道名取川柳生堤防線

至名取大橋
（国道4号）

至岩沼市

訓練実施会場

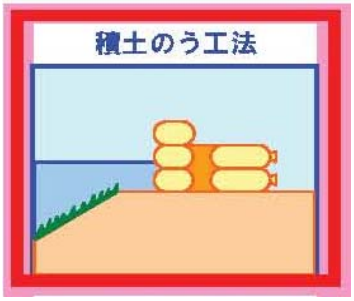
名取市高舘熊野堂中河原地内
（名取川右岸10.2k：高水敷部）

＜凡　例＞

- ：事務局等ﾃﾝﾄ(4張)
- ：指揮台(1台)
- ：基礎講習会（土のう・縄結び）
- ：積み土のう工
- ：月の輪工
- ：木流し工
- ：訓練車輌通行ﾙｰﾄ（資機材運搬含む）

【補足説明】

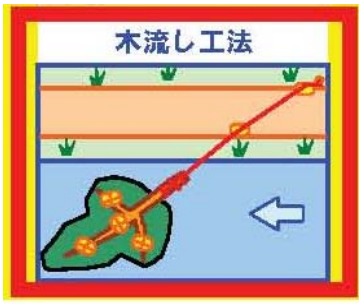
・今回の演習は①積土のう②月の輪③木流しの3工法を実施



【積土のう工法】
・土のうを積み水のあふれを防ぐ
・水防工法の中で最も基本となる需要な工法



【月の輪工法】
・土のうを月の輪状に積み上げる
・漏水（ろすい）を増加させないことが目的
・堤防内部の土砂流出による決壊を防ぐ



【木流し法】
・川側斜面に樹木を投入し深掘れを防ぐ
・川の流れのスピードを抑える
・比較的流速の速い川でも適用可能

・消防（水防）団員も年々減少（5年で800人以上減っている。）

